

会 議 録

八王子市立第六中学校

会 議 名	第 2 回 「青雲の学舎」づくり推進協議会	
日 時	平成 1 9 年 5 月 1 2 日 (土) 9 時 0 0 分 ~ 1 1 時 2 0 分	
場 所	第六中学校図書室	
出席者	委 員	協議会委員 町田委員、岩木委員、石母田委員、黒沢委員、澁澤委員、伊藤委員、 遠藤委員、小島委員、齊藤委員 教育委員会 天野教育総務課課長
	承認者	協議会委員 9 名
	説明者	第六中学校 (齊藤校長、橋本副校長、上原課長補佐)
	事務局	第六中学校職員 (橋本副校長、上原課長補佐、久保寺主幹)
欠 席 者		
議 題	<p>1 確認事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 1 8 年度決算および平成 1 9 年度予算執行計画について <p>2 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力の向上に関わる情報の共有化および課題の把握について 	
公開・非公開の別	公開・一部非公開・非公開	
非公開理由		
傍聴人の数	3人	
配付資料名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第一回会議録 ・ 第二回学校運営協議会の協議事項について ・ 学校配分予算について ・ 平成 1 9 年度八王子市「特色ある学校づくり」推進事業実施計画書 ・ 八王子市「特色ある学校づくり」推進事業の経費について ・ 第六中学校創立六十周年並びに北校舎体育館・プール落成記念行事委員会設置要項 ・ 平成 1 9 年度八王子市第六中学校学校運営協議会研修会の講師依頼について ・ 保護者の接し方が子どもの成績にも影響 ・ 「ティーチャーズ・ネット」を立ち上げ中学校教師の小、中間兼務を促進 ・ 「本物の大人 少なすぎる」(平成 1 9 年 5 月 1 2 日読売新聞朝刊より) 	
会議の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市教育委員会あいさつ ・ 町田委員長あいさつ ・ 齊藤校長のあいさつ <p>1 確認事項</p> <p>(1) 平成 1 8 年度決算および平成 1 9 年度予算執行計画について 別紙『学校配分予算』に基づいて、「平成 1 8 年度学校配分予算決算書・平成 1 9 年度予算配分および執行計画について」上原課長補佐から説明がありました。また、経費削減のために八王子市では市による単価契約を実施していることについて、上原課長補佐から説明がありました。</p> <p>(2) 平成 1 9 年度八王子市「特色ある学校づくり」推進事業実施計画書について 別紙『平成 1 9 年度八王子市「特色ある学校づくり」推進事業実施計画書』 『八王子市「特色ある学校づくり」推進事業の経費について』橋本副校長から説明がありました。</p>	

<p>会議の内容</p>	<p>2 協議事項</p> <p>学力の向上に関わる情報の共有化および課題の把握について別紙「協議会組織の編成に向けて」をもとに、前回の推進協議会において検討事項になっていた懸案について、齊藤校長から説明がありました。その中で、学力を二次元的に考えるとき、縦軸を「学習の習熟度」とした場合の横軸の設定について議論がなされ、学習の基盤となる健全育成について、石母田委員を中心に検討していくこととなりました。また、教職員との学力向上プロジェクトチームに岩木委員・小島委員が協議会からの担当として加わる他、人材バンクにかかわるコーディネーターの発掘についても、黒沢委員・伊藤委員・遠藤委員を中心に検討していくこととなりました。</p> <p>以下に当議題における発言内容の要旨（一部）を記します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力のステップアップの対策として、テストの点数だけではなく、その学習過程の評価も大切に考慮してもらいたい。 ・企業において採用にあたり一般常識の他に、コミュニケーション能力などを採用の判断にしている。 ・大学生においてもコミュニケーション能力が低下してきている。 ・小学校の町体験において、保護者の方が協力して子どもたちの指導に当たり、生徒も生き生き行動していた。また教員も助かった。子どもを地域が支えていくことも大切。 ・一般常識を学ぶ機会に接することができていない。学校において、道徳の時間等で一般常識を教える機会があってほしい。 ・環境が違ふと常識が違ふ。学校が基本的なことは教えていくべきではないか。 ・生きることのすばらしさ、仕事をする楽しさを教えていくことが大切。少子化が進んでいるがこの地域はまだお年寄りと生活している家庭が多い。我が家のルールをお年寄りから伝えていくことも大切。 ・企業では企業独自でカリキュラムをつくり、社員の能力を向上させている。六中でも「六中カレッジ」みたいなものできないか。 ・基礎学力が身に付かないで実際の社会で生きていけるのか。なぜ、勉強しなくてはいけないのか、どうして学力が必要なのか教えていくことが大切である。 ・小学校、中学校の教員の交流を実現したい。 <p>3 事務連絡</p> <p>研修会について 6月9日（土） 9時より開催 （講師を招いて内部研修 非公開）</p> <p>次回開催について 7月21日（土） 9時より開会</p>
<p>会議録確認印</p>	<p>平成19年5月22日（火） 確認者氏名 町田 貞修 印</p>